

<主な取組み>

1 自然と共生するうらおいのあるまちづくり

良質で安全な水を確保するため、森林所有者の協力により水源森林の適切な管理・整備を進めるとともに自然環境保全のコアセンター・丹沢大山のボランティア活動拠点としての自然環境保全センター整備に向け、調査設計を行いました。

相模三川公園の多目的グランド整備をはじめ、引地川公園ゆとりの森、(仮称) 稻荷山運動公園、芹沢公園などふれあい拠点となる公園整備を進めるため、用地取得、実施設計などに取り組みました。

また、治水安全性向上のため、引地川、蓼川などで河川改修工事を実施し、人や自然にやさしい水辺空間を確保するとともに、不法投棄情報提供者報奨金制度の制定や不法投棄監視カメラの設置など不法投棄防止に地域ぐるみで取り組みました。

2 安心して快適にくらせるまちづくり

防犯モデル地区の指定や、防犯ボランティア団体を新たに組織するなど、NPOや自治会が連携して地域防犯活動に取り組むとともに、安全で円滑な交通環境づくりに向け、歩道整備や道路の拡幅、くらし安全指導員による交通安全教室の開催など、くらしの安全性向上に努めました。

また、安全で円滑な交通環境の確立をめざし、神奈川カーシェアリング利用促進特区の認定を受け、公務利用することにより、交通需要マネジメントの普及促進を図りました。

3 産業の創出・活性化と地域振興によるまちづくり

本厚木駅南口再開発の事業化を進める準備組合の設立、南橋本駅の東西自由通路やインターチェンジ接続道路(中新田立体など)の整備など、地域活性化に向け都市基盤整備に取り組むとともに、産学マッチング推進交流会議などの開催により産学公連携を促進し、相模原市、座間市及び愛川町では、企業誘致のための条例を制定するなど、産業集積を促進する環境づくりに努めました。

また、観光資源調査、都市型観光研究会の開催、観光モニターツアーなどモデル事業を行い、地域の特性を生かした観光振興を推進しました。

<課題と今後の対応方向>

地域特性である多様な自然環境の保全と水源林の適切な管理・整備を図りながら、産業集積と地域活性化を促進するため、産学公連携や道路網の整備、中心市街地の再開発事業を継続して推進していきます。

また、自然災害の防止や交通環境の向上、地域防犯対策に取り組み、安心して快適にくらせるまちづくりを積極的に推進していきます。



都市計画道路河原口中新田線中新田立体予定地



南橋本駅東西自由通路の整備

地区の数値データ(指標)

○不法投棄箇所数

(単位:箇所)

2001	2002	2003
1,320 (57.3%)	1,399 (58.0%)	864 (41.8%)

(「廃棄物対策課調べ」(毎年度の市町村との合同パトロールなどで確認した不法投棄箇所数)より作成)

○人口1万人あたりの刑法犯認知件数

(暦年)(単位:件)

2003	2004	2005
264.8 (214.2)	248.9 (209.3)	204.8 (162.4)

※〔 〕内は全県 (「神奈川県警察本部調べ」より作成)

○人口1万人あたりの交通事故発生件数

(暦年)(単位:件)

2003	2004	2005
88.7 (75.1)	86.0 (72.1)	82.5 (68.2)

※〔 〕内は全県 (「神奈川県警察本部調べ」より作成)

○工業事業所数

(単位:事業所)

2001	2003	2004
3,067 (24.3%)	2,875 (24.3%)	2,764 (25.2%)

(「神奈川県工業統計調査結果報告」より作成)

○商業事業所数

(単位:店)

1997	2002	2004
12,706 (15.7%)	12,392 (16.2%)	12,085 (16.2%)

(「神奈川県商業統計調査結果報告」より作成)

※〔 〕内は全県に占める割合